

一 従業員ハ今後誠心誠意 会社更生ニ努力スルコト若シ不都合ノ所為ナリ本務ヲ怠ルカ如キコトアルハ如何様ノ處分ヲ受クルニ異議ナキコト

昭和十二年十一月十一日

東京築地造船製造所

代表取締役 坂東長康

橋本能保利

吉権永寿

組合代表 林主順

高野実

従業員代表 中村輝雄

宮崎伸三郎

水谷亮

右及申(通)報候也

築地警察署特高主任 田口新吉

労務第三七〇三號

昭和十二年十二月十日

警視總監 齋藤

内務大臣馬場 兼 一 殿
社 會 司 長 官 殿

昭和蓄音機株式会社ニ於ケル労働争議ニ
關スル件 (一部解決) 第三報

附錄 昭和十二年十月十日 労務第三〇八三號

要旨

一 職守居並摺合問題ニ終ルニ至リ先為關係者七名并警視廳川着留置取調ナ
二 十月二十日付右七名除外ノ出獄手續三十日分並賃六日六分ヲ支給シ解決ス

標記會社ニ於ケル工場閉鎖ニ後端原盤搬出問題ニ終ル労働争議
發生ハ既報ノ通りナルモ十一月二十六日一部解決ニ至リタルカ
其ノ状況左記ノ通り

